

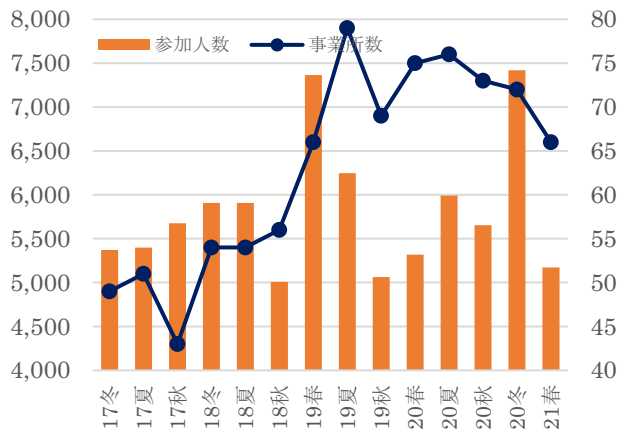
2021年 春の環境一斉行動週間

2021年3月19日(金)～25日(木)の7日間

集約の結果

1◆◆ 取組の集約 ◆◆◆

事業所数	67	事業所
取組人数	4,814	人
A エコドライブ	17,397	回
B ウォーキング	7,639	回
C 地元食材	13,915	回
D ごみゼロ	3,513	回



2◆◆ 参加事業所 ◆◆◆

50音順

- 有限会社愛光電子
- 株式会社アイテック
- 株式会社アイパックス★
- アザーレミックス株式会社
- 旭松食品株式会社★
- 阿南町役場
- 飯田エフエム放送株式会社
- 飯田環境センター竜水園
- 飯田クリーン有限会社
- 飯田合同庁舎
- 飯田市水道局お客様サービスセンター
- 飯田市スポーツ協会
- 飯田建設株式会社
- 飯田市★
- 飯田信用金庫★
- 飯田清掃株式会社
- 飯田精密株式会社
- 株式会社五十川商店
- 稲葉クリーンセンター
- イワタニ長野株式会社

- おひさま進歩エネルギー株式会社★
- 勝間田建設株式会社
- 上郷西保育園
- 上久堅保育園
- 上村保育園
- 有限会社カメヤマ
- 協和設備有限会社
- 神稲建設株式会社★
- 木下建設株式会社★
- クロダ精機株式会社
- こども発達センターひまわり
- シチズン時計マニュファクチャリング株式会社飯田工場★
- 下久堅保育園
- ダイワ精機
- 高森町役場
- 龍江保育園
- 竜丘保育園
- 多摩川パーツマニュファクチャリング株式会社
- 多摩川ロジステックス株式会社
- 多摩川エアロシステム株式会社
- 多摩川精機エレクトロニクス株式会社
- 多摩川精機株式会社★
- 多摩川テクノクリエイション株式会社
- 中部電力パワーグリッド株式会社★
- TDK庄内株式会社飯田工場★
- 殿岡保育園
- 中村保育園
- 日進精機株式会社
- 株式会社NEXAS
- 根羽村役場
- 有限会社野中製作所
- 原建設株式会社
- 有限会社PAPアライ
- 株式会社マエダ★
- 株式会社丸宝計器
- 三菱電機株式会社中津川製作所★
- 株式会社ミナミ
- 三穂保育園
- 南信州広域連合事務局
- 南信州広域連合総務課
- 南信州広域連合地域連携福祉課
- 山京インテック株式会社
- 株式会社ヨシカズ殿岡工場
- 株式会社ヨシカズ飯田工場
- 吉川建設株式会社★
- 龍共印刷株式会社
- 和田保育園

★は「地域ぐるみ環境ISO研究会」参加事業所

14 / 24

(参考)南信州いいむす 21 登録事業所の参加状況

南信州宣言	3	事業所
南信州いいむす	44	事業所
計	46	事業所

※研究会参加事業所で南信州いいむす 21 に登録の事業所もあります。

3◆ 取組内容(要請内容) ◆◆

取組み内容は、次のA・B・Cの行動でした。

A エコドライブの実践！

通勤や買い物に自動車を使わないノーマイカー、環境負荷の低減に配慮した自動車の運転(エコドライブ)に取り組みましょう。車内空調をできるだけ少なくすることや雪下ろし、長靴など、使わなくなった冬用備品を車から降ろすこともエコドライブです。タイヤ交換をした際にはタイヤの空気圧チェックも忘れずに！

B ウォーキングをしよう！

外に出て綺麗な空気を吸い、咲き始めた花や新緑を見ながらやウォーキングをしてみませんか。冬の間、家にこもりがちに過ごし、動かしていない身体を動かしましょう。体力に余裕があればスポーツやランニングでも良いし、家族や仲間との家庭菜園で作業したりハイキングも良いでしょう。

C 地元の旬を食べよう！

買い物の際、地元のお店で地元の食材を買くと、輸送にかかるエネルギーが少なく済み、地元経済にも効果があります。また、この時期ならではの旬な食材はおいしいのはもちろん、健康や環境にも良い効果があります。春の食材、地元の食材を一品、料理のメニューに加えてはいかがでしょうか。

D 地域や自宅周辺のごみゼロ！

暖かい日とともに増えるのがごみのポイ捨てです。特にプラスチックごみは海洋プラスチックの原因にもなります。ごみ拾いのイベントや地区のごみ拾いのに参加したり、もちろん一人でごみを拾ってもOKです。地域や家の周りのごみを拾って綺麗にし、清々しい気持ちで新年度を迎えましょう。

4◆ 取組内容(報告内容) ◆◆

一斉行動の取組みを実践するにあたって、「各自で工夫したこと」として報告のあったもの。

おおまかに区分してあります。

(順不同・表現の違うものはなるべく紹介)

A エコドライブの実践！

- ・通勤に自動車を使わない
- ・車内空調をできる限り使わない

- ・車の運転時エコドライブを意識した
- ・先を見て早めにアクセルオフする
- ・天気の良い日は、私用車を止め、スクーターで通勤
- ・コンビニ等の駐車時にアイドリングストップ
- ・歩いて買い物に行く
- ・自動車の運転時に、急加速・急減速はしな
- ・利用できるときに限られるが、燃費の良い車の利用
- ・車に積んでいた余分なものをおろした
- ・ノーマルタイヤへの早目の履き替え、タイヤの空気圧チェック
- ・エコモードを設定して運
- ・出来る限り休日はノーマイカー
- ・ノーマイカーを心掛け毎日ウォーキングを実施
- ・時々車のアライメントを調整し、燃費改善、摩耗抑制を実施
- ・スピードを出しすぎないように運転
- ・ガソリンが高騰しているので急加速をしない
- ・買い物のときはできるだけ自転車
- ・急発進、急加速、急ブレーキをしない
- ・朝の暖気運転を少なくした
- ・車を変えて排気ガスを減らした

B ウォーキングをしよう！

- ・徒歩通勤にあたって途中で買い物等を済ますようにし、巡路を工夫して距離や時間をウォーキング
- ・季節の変わり目であり積極的にウォーキングを行い心身共にリフレッシュ
- ・ウォーキング以外の運動もカウント
- ・気候が穏やかになってきた為、子どもとウォーキングする
- ・健康のためできるだけウォーキング
- ・通勤は徒歩
- ・体力強化の為、ウォーキング
- ・昼休み等空いた時間を利用して歩いた
- ・筋トレを日課にしている
- ・歩くとき早歩きを意識
- ・少し寒いときは歩いて体を温め、暖房の使用抑制
- ・近くは歩いて移動
- ・山菜取りに歩いて行った
- ・エレベーターを使わない
- ・天候も良くなってきたことから、家庭菜園や庭の草刈りや手入れ、ハイキングやウォーキングを積極的に実践していく
- ・マラソン(距離別)の目標タイムを設定することで、ランニングが習慣となり、車を使うことで脚力が低下させることに罪悪感を持つようになった

C 地元の旬を食べよう！

- ・買い物では産地を見ている
- ・地産地消を心掛けた
- ・地元食材ということで、春を感じつつ「フキノトウ」、「サクラマス」といった食材を食べた
- ・地域支援の立場からも、スーパーでは地元生産者コーナーの肉や野菜を購入するようにして

- いる
- ・自宅の畑で春野菜を収穫し食する
- ・毎日駐車場から会社までの約1kmゴミがあつて捨てる時は拾うようにしている
- ・スーパーで地元の食材を意識
- ・旬の食材のことを考えて料理したらレパートリーが増えた
- ・スーパーで食材購入の際には、できるだけ地元農家の野菜を購入
- ・直売所を利用
- ・畑から収穫しておいしくいただく
- ・農作業をした自家栽培の食材を使用
- ・畑で採れた、ほうれん草を毎日味を変えて食べた
- ・エシカル消費を心掛けた
- ・地元食材を食べることは環境にも経済にも良い

D 地域や自宅周辺のごみゼロ！

- ・家の周りの掃除を念入りに行った
- ・家の周りをウォーキングしながらゴミ拾いを実施
- ・家の周り、中央道側道沿いにごみが目立つ、誰が捨てるのか
- ・犬の散歩のときにごみが落ちていたら拾う
- ・地区の方と連携して道の清掃を実施
- ・ごみの分別をし、店頭のリサイクルBOXになるべく持って行く
- ・周辺およびゴミ集積場を定期的に確認
- ・清走中は用事があり参加できなかったが、TVで紹介されている様子を見た
- ・生ゴミは生ゴミ処理機で処理し、燃えるゴミとしては出さない
- ・プラスチックでないスプーンやストローを利用
- ・通勤途中のごみ拾いを常に心がけている
- ・ペットボトル・新聞紙・古紙・段ボール等はリサイクルセンターへ持ち込む
- ・支店近所の小学校が取り組んでいる「ペットボトルのキャップ回収」に協力
- ・独自のボランティア活動をして、周辺道路のゴミ拾いを実施
- ・ショッピングバッグを使いビニール袋はつかわない
- ・プラの燃やせるゴミも、キレイに洗ってプラゴミへ
- ・ゴミ拾いイベントに子供と参加
- ・珈琲カスはガーデニングの肥料や虫よけでリサイクル
- ・自宅前の小川のゴミ拾い
- ・詰替え商品を買う様にす

♥ その他の取組

- ・こまめに電気を消す
- ・エアコンは極力使わない
- ・浴室暖房OFF
- ・ベビーベッドをリサイクルショップで購入
- ・未使用の電化製品のコンセントを抜く

- ・エコキュートの湯沸かし温度を気温の上昇に合わせて設定を見直し節電
- ・実験的小規模太陽光発電システムの活用
- ・残ったおかずの翌日リメイク
- ・灯油による給湯なので、入浴時間を家族なるべく短時間ですませるようにしてCO2の排出削減に協力
- ・使用後の湯たんぽの湯を風呂掃除に使うなど工夫している
- ・歯磨きのときに水を出しっぱなしにしない
- ・午前中や外が明るいときは電気を消して過ごす
- ・夜10時前に消灯
- ・家の照明をLEDに交換
- ・印刷類を少なくする
- ・野菜の皮を剥かずに調理
- ・可能な限り、公共交通の利用に努めた
- ・テイクアウトの際、プラ容器を避ける
- ・農機具(草刈り機等)をガソリン使用から電動の物に移行
- ・刈った草木等は枯らしてから燃えるゴミに出す、または庭の土に還元
- ・太陽光発電を利用した充電器を使っている
- ・リモート会議を当たり前にする

★ ご意見

- ・CO2削減は非常に重要であり、一人ひとりがより意識して行動していかなければならないとあらためて考えることができた
- ・大国がエコ活動に本格的に取り組まないとCO2削減の効果が出ない
- ・駅の照明が昼間不要と思われそうですが、点灯していることに違和感がある
- ・企業アピールも兼ねて各建屋にソーラーを設置してはどうでしょうか
- ・これからも楽しんで環境行動に繋がりたいと考えている
- ・地産地消は環境に良いのか、あまりピンとこない
- ・本活動に関して地元・旬の食材についてもっと宣伝して欲しい
- ・日本はプラスチック類を使った梱包が多すぎ
- ・環境性に優れた新車に頻繁に乗り換えるのと、古い車を大切に長く乗ると、どちらが本当のエコなのか疑問
- ・子どもたちに「ココたま」というアニメを見せていますが、物を大切にすることによって多少でも興味を持ってくれて良いと思う
- ・本取組の実施時期について、次回以降、事務の繁忙期を避けるなど工夫をお願いしたい
- ・もっとエコ活動を積極的に行っていきたい
- ・コロナ禍では、誰が捨てたかわからないごみを捨てることは注意が必要と感じた
- ・紙の使用よりデータ入力等、方法を考えたらどうでしょう
- ・開催回数を減らしてほしい
- ・ウォーキングがエコ活動になる理由を示した方がよい